

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	伝統芸能	種目	邦楽
----	------	----	----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	無
---------	---

複数の
企画が

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された 場合の実施体制	
------------------------	--

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	ゆうげんがいしゃ あーという 有限会社アートウィル		
代表者職・氏名	代表取締役 平沼仁一		
制作団体所在地	〒158-0082		
	東京都世田谷区等々力5-15-3		
電話番号	03-5707-1711	FAX番号	03-5707-1712
ふりがな 公演団体名	とうきょうだげきだん 東京打撃団(和太鼓)		
代表者職・氏名	団長 平沼仁一		
公演団体所在地	〒158-0082		
	東京都世田谷区等々力5-15-3		
制作団体 設立年月	1993年 3月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役社長 平沼仁一 取締役 村岡(平沼)尚子	代表兼構成演出 1名 / 制作&経理 2名 篠笛奏者兼音楽監督 1名 / 太鼓奏者 6名	
事務体制の担当	専任	本事業担当者名	村岡 尚子
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	服部 大次郎

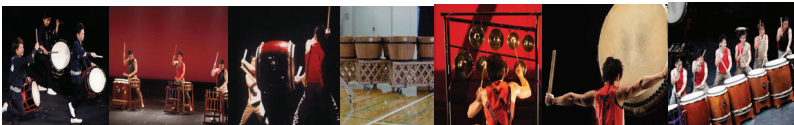
制作団体沿革	1992年に代表の平沼仁一が前職(和太鼓集団『鼓童』制作)を活かしてフリーのプロデューサーとして独立。翌1993年に和太鼓を中心とした純邦楽分野のコンサート企画制作、和太鼓リース等を行う会社として設立。 設立当初より、和太鼓奏者のマネージメントやコンサートの企画制作、和太鼓ワークショップ等の開催や太鼓コンテストへの企画参画、異ジャンルへの和太鼓参加等を通して、多角的に和太鼓の新境地開拓や後進の育成に関わって来ている。 1995年には、和太鼓音楽集団『東京打撃団』を結成し、現在に至るまでマネージメント事務所として公演活動を展開中。 2014年、法人登記簿謄本の「目的」項目を実務内容に合わせて修正。 先人達から受け継ぐ財産を大切にしながら、現代に生きる舞台を模索しており、日本の伝統楽器の魅力と可能性を、子供から大人までより多くの方々に身近に感じて貰えるよう、活動を続けて行きたいと考えている。 今までに“Beat@Tokyo”(東京2000年祭)“や“東京国際和太鼓コンテスト&カレッジ(2002～11)”等のプロデュース、“FIFA World Cup in FRANCE '98”“国民文化祭”“世界フィギュアスケート選手権大会”等への和太鼓奏者コーディネイト等の他、ミュージカル『刀剣乱舞』等舞台への太鼓曲作曲・演奏指導など、また川崎市内小学校等にて継続的に小学生に太鼓指導を行うなど活動している。			
学校等における公演実績	国立劇場 第二回伝統音楽鑑賞教室 石川県高文連文化教室(H29/4公演.H28/2公演.H27/2公演.それ以前5公演) 長野県北信地区&中信地区高等学校芸術鑑賞会(14公演) ひたちなか市芸術鑑賞会(中学校/7公演) 横浜かなつくホール事業「神奈川区中学校音楽講座」(4公演) 桐蔭学園中学校・高等学校、和洋九段女子中学校・高等学校、錦城学園高等学校、成城学園中学・高等学校、立教新座中学校、 東京家政大学付属女子中学校、日本大学付属第二中学校・日本大学付属第三中学校・日本学園中学校・高等学校 他の単独の私立中学校・高等学校 神奈川県立横須賀工業高等学校、都立つばさ総合高等学校、栃木県立大田原女子高等学校、愛知県立小坂井高等学校 埼玉県立吉川高等学校、四日市立四郷高等学校、静岡県立静岡南高等学校、世田谷区立玉川中学校、 江東区立第三大島中学校、平塚市立山城中学校、京都府園部町立園部中学校、平塚市立江陽中学校、師勝町立訓原中学校、 江東区立越中島小学校、川崎市立宮崎小学校 他の単独の公立小学校・中学校・高等学校 他			
特別支援学校における公演実績	大田区矢口養護学校/福島県立相馬養護学校/東京都立北特別支援学校 他 その他、合同の芸術鑑賞会では養護学校、ろう学校、盲学校等と一緒に参加している。			
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有	
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有	
		※公開資料有の場合URL	第1部（休憩まで） https://youtu.be/45bujAhpuTk 第2部（休憩後） https://youtu.be/_xj8tjXvh8E ※DVD有	
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	無し
		PW:	無し	
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料		
		※公開資料有の場合URL		
※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード		ID:		
	PW:			

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 東京打撃団 (和太鼓) 】

対象	○	小学生(低学年)	○	中学生		
	○	小学生(中学年)				
	○	小学生(高学年)				
企画名	和太鼓 東京打撃団公演					
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	1) 萬来〔富田和明／作曲〕 2) 焰迅〔横山亮介／作曲〕 3) 輪〔露木一博／作曲〕 ※4) 空透彩〔内藤哲郎／作曲〕…… 小学校の場合は「お馴染みの曲のコーナー」 5) X〔高田淳／作曲〕 6) 《日本の伝統的な祭りの太鼓打法の紹介》 【休憩】 《太鼓体験/発表コーナー》 7) 碧空〔村山二郎／作曲〕 8) 大太鼓〔加藤拓哉／作曲〕 9) 篠笛独奏〔村山二郎／作曲〕～華疾風〔加藤拓哉／作曲〕 公演時間(90分)					
著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	取得済	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	【別添資料あり】 日本各地に伝わる祭囃子の代表的ないくつかの打法を紹介しながら、祭囃子と共に和太鼓や篠笛、鳴り物等楽器そのものの名称や特徴にも触れていただけるコーナーと、古くからの太鼓のリズムの伝承方法を使用して生徒さんに実際に太鼓演奏を体験していただくコーナーを盛り込んでいます。 そして、飽きることが無いよう、全体の構成に気を配り、迫力ある曲、コミカルな演目、情緒的なメロディーのある曲、早技の曲など、東京打撃団のオリジナル曲を散りばめて、伝統楽器の良さを感じていただけるような『懐かしくて新しい』和太鼓アンサンブル公演です。 また、ガーデニング用の鉢を素材とした創作楽器やアジア楽器のアレンジ使用などを通して、芸術分野の新たな可能性や創造性に想いを繋げていけるような種となればと願う演目です。					
演目選択理由	大小様々な太鼓を使用し、大音響から繊細な演奏まで日本の伝統楽器である和太鼓というのが、比較的単純なリズム楽器であるのにもかかわらず、多彩な表現ができることを感じてもらえるよう、 <u>横打ち/伏せ打ち/座奏(中学のみ)/セツト太鼓等</u> 色々な打法と編成(=楽器の組み合わせ)の演目を散りばめました。 又、日本全国に代々伝わってきた <u>伝統的な打法</u> から特徴も人気もある代表的なもの(秩父屋台囃子/神着の木遣り太鼓/登山囃子他)を選択して紹介し、改めて私たちの根源にある日本的なリズムとその味わいや魅力に振れて温故の大切さを、又、それらを元に発展して来た現代的な打法やリズム等が加わる事により、日本の伝統楽器やそれらを使用した演奏が過去だけのものではなく、過去から現代に繋がっており、いつの時代にも新たな要素や工夫が加わったりすることにより、各時代に活かしていること(短新)も伝えたい演目となっています。 そして、児童・生徒たちが、和太鼓を身近に感じて貰う事が出来るよう、 <u>体験・発表コーナー</u> も入った演目です。					
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<u>児童・生徒さんの本公演への参加は2種類の方法から選択できます。</u> いずれも本公演中盤の《伝統的な太鼓打法の紹介》の後に、生徒さんの代表12～18名にステージに上がっていただいて、和太鼓を叩いて東京打撃団のメンバーと一緒に演奏をしていただきます。 1) <u>発表会形式</u> ……事前ワークショップ時に福井&石川県に伝わる「三つ打ち」のリズムを元にした曲で太鼓の演奏を体験し、その練習の成果を生徒さんに本公演で <u>発表</u> していただきます。 公演当日も口唱歌にてリズムの復習が出来るようにし、東京打撃団メンバーも生徒さんの間に入って、生徒さんが自信を持って演奏出来るよう誘導、共演いたします。 事前ワークショップを、より進展させたい学校に向いています。(※本公演当日に予めリハーサルを希望される場合には調整いたします。) 2) <u>体験形式</u> ……より多くの生徒さんに太鼓を体験してもらいたいと考えている学校に向いています。当日初めて太鼓に触れる生徒さんも参加可能で、秋田県の「西馬音内盆踊り」の太鼓リズムを口唱歌で覚えながら舞台に出て実際に太鼓を <u>体験</u> していただきます。東京打撃団メンバーがバチの持ち方や構え方なども指導しながら一緒に叩きます。 どちらの形式でも、舞台上上がれない生徒さんには、口唱歌or手拍子にて一緒にリズムを刻むか合いの手応援かで参加していただき、会場全体が一体感を持てるようにしたいです。					
出演者	笛&和太鼓 ……村山二郎 和太鼓……加藤拓哉・横山亮介・露木一博・佐藤晃弘・長谷川暢(夏期公演)・内藤哲郎(秋&冬期公演) ※提出映像(令和3年度版)に出演していない「長谷川暢」は、過去当事業参加メンバー、「内藤哲郎」は経験豊富なベテランの新メンバーです。 この2名は、公演時期により入れ替わるダブルキャストとなります。【出演者数は6名編成】					
公演出演予定者数(1公演あたり)	出演者: 6 名 スタッフ: 2 名 合 計: 8 名		機材等 運搬方法		積載量: 2 t(ロングワイド) 車 長: 5～6 m 台 数: 1 台	

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		4	時間程度
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	9時	9時～12時30分	13時30分～15時	5～10分	5時～16時20分	16時20分
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ		120名(1学年)程度まで。			
	本公演		850名程度まで。会場(体育館)の広さによる。			
ワークショップ 実施形態及び内容	太鼓演奏のデモンストレーションを交えながら、楽器の紹介やバチの持ち方などの説明をいたします。その後、身体をほぐす為のストレッチ等を行ってから宮太鼓の伏せ打ち(上から打ち降ろして演奏する形態)をメインとしたシンプルな打法にて、多くの生徒さんに実際に太鼓を叩いていただきます。(参加生徒数は1クラス～1学年まで応相談。) 参加者全員立って太鼓毎に列をつくり、一区切りのリズム毎に、ドンドン交代して何度も順番が巡ってくるようにしながら、太鼓という楽器になるべく多く親しんでいただけるように実際に叩ける時間を多く取ります。バチは生徒さん間で次々バトンして行き、コミュニケーションを取りながら楽しく体験できるようにします。色々な一区切りのリズムを何種類も体験しながら繋いでいくと、いつの間にかひとつの曲となっており、発表に向けての稽古ともなります。					
ワークショップ 実施形態の意図	和太鼓の基本的なことを押さえながら、伝統楽器としての「和太鼓」をより身近に感じていただきたいです。和太鼓に興味を持ち好きになって貰うことが、将来の芸術家の育成や芸術鑑賞能力の向上にとって、とても大切だと考えています。ワークショップを通して和太鼓の曲が色々なリズムの組み合わせにより成り立っていることに改めて気づき、今後のリズム遊び(遊びの中での上達)や打楽器演奏のほか、将来の創作意欲に繋がれば嬉しく思います。また、太鼓演奏が身体全体を使って演奏すること、バチで打った反動が大きいこと、張られた皮の伸びが大きな振動を起こし大きな音が出ること等楽器への理解も深まり、演奏鑑賞への感度も高まります。 本公演での東京打撃団の演奏も、ワークショップで使用したものと同じ楽器を使って演奏を行ないます。本公演では、より身近な気持ちで鑑賞し、緊張し過ぎないで共演や体験が出来る事と思われます。					
特別支援学校での 実施における工夫点	和太鼓は身体で感じることの出来る音楽ですので、鑑賞やワークショップ自体は大きな変更はしなくても問題ないと思っています。 ただ、事前に学校側からの要望や生徒さんの状況などをお伺いし、状況に合わせて、特定の奏法の紹介や生徒さんによっては難しそうな体験の代わりに、分かり易い太鼓の紹介や体験とし、音圧を体感していただきながら、太鼓の魅力を味わっていただけるようにアレンジを加えます。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

リンク先	No.2	【公演団体名 東京打撃団(和太鼓)】
演目概要	【演目概要】 1) 萬来(ばんらい)……かつぎ桶太鼓の動きのある曲で会場後方から登場します。かつぎ桶太鼓は桶太鼓に帯(ストラップ)を付けて肩から提げて動きながらリズムを刻む打法で現在とても人気がありますが、青森県のねぶた囃子等がその源流にあります。そのスタイルにて新たな曲を創りました。 2) 焰迅(えんじん)……桶太鼓や締太鼓を組んだセット太鼓を3名で、スピード感ある演奏を行います。「セット太鼓」は最近の和太鼓の舞台では盛んに用いられる太鼓演奏のスタイルですが、「焰迅」ではパチの動きがピストンのようにドンドン加速して行き、低学年の生徒さんも釘付けとなる一曲です。現代的な演奏を楽しめます。 3) 輪(りん)……1台の長胴太鼓を両面から二人で打つ、八丈島の太鼓等で有名な打法をアレンジした横打ち曲です。高めの×台に乗せて演奏します。二人の打者の持ち味を生かした掛け合いが見所です。 ※4-1) 空透形(くとうさい)……締太鼓、宮太鼓、桶太鼓、チャップパによる座奏アンサンブル曲で、それぞれの楽器の音を大切にしながら複雑なリズムを組み合わせた、太鼓の新しい可能性を追い求めた曲です。(中学校公演のみ) ※4-2) お馴染みの曲のコーナー…アニメ『もののけ姫』のテーマ曲をお話しを交えながら篠笛で演奏します。日本古来の楽器で奏でるお馴染み曲の音色体験に加え、途中から舞台袖にて太鼓打ちが鳴り物をならし、楽器が加わる事で奥行きと情緒感のある演奏となることを実感してもらいます。(小学校公演のみ) 5) X(くろす)……ガーデニング用の鉢他を使用した創作太鼓の軽妙なタッチの楽しい演目です。ショートコント的な動きを入れて会場の雰囲気を和やかにしながら、早技のパチ捌きも楽しめる曲です。自分達で創った楽器でも舞台上げる事が出来る事にも気付いてもらえたら嬉しいです。  6) 《日本の伝統的な祭りの太鼓打法の紹介》 東京都三宅島に伝わる『神着の木遣り太鼓(通称『三宅太鼓』)と青森県の『登山囃子』、そして埼玉県『秩父屋台囃子』の三つのお祭りの太鼓打法の簡単な解説を、実演と楽器の紹介を行ないながら進めます。和太鼓の公演で使用する主な楽器はここで紹介出来ます。 【休憩5～10分】 《生徒による太鼓体験or発表コーナー》 色々な太鼓打法をご紹介した後で、トイレ休憩を挟み、生徒さんに実際に太鼓を叩いていただきます。 「口唱歌」で太鼓のリズムをその場で(発表の場合は事前に)覚えて唱えていただきながら、12名～18名程度の生徒さんに舞台に出て太鼓演奏体験をしていただきます。事前ワークショップに参加した生徒さんの中から代表者を選ぶ場合には発表会形式にてより多くの生徒さんに太鼓に触れて貰う事を主にする場合には体験形式にしますので、学校側の希望に応じて行ないます。 7) 碧空(へきくう)……篠笛のメロディーに乗せて、タイゴング、トーラと太鼓で奏でる叙情豊かな美しい曲です。 この曲で使用する「タイゴング」と「トーラ」も各音階を持つサイズの違う単体の打楽器を組み合わせてメロディーを奏でられるように我々が創意工夫した楽器です。 和太鼓奏者がアジアの金属打楽器で日本の情緒を表現します。 8) 大太鼓……迫力ある大太鼓(平胴)の演奏です。直径1m近い大太鼓を、表打ちと裏打ち(=地のリズムを刻む)の2名で演奏します。 和太鼓の特徴である「身体で体験出来る音」を一番感じる事が出来る演目です。 9) 笛独奏～華疾風(はなはやて)……日本の繊細な情感を表現する篠笛の演奏に続き、和太鼓奏者全員による大編成の組太鼓アンサンブルをご披露します。演奏をしながらフォーメーションを変えて行き、最後では舞台全面横一列に太鼓を並べて連打する、とても躍動感ある華やかなフィナーレ曲です。	

懐かしくて新しい和太鼓アンサンブルの音圧と、繊細な演奏で
 圧倒的な舞台を駆けめぐる！
東京打撃団 TOKYO DAGEKI DAN



山口二朗 加藤拓哉 横山亮介 露木一博 佐藤晃弘 長谷川剛 内藤智樹

東京打撃団は、プロデビュー11年間に「鬼太鼓
 輝く鼓楽作舞」を代表として1000年に結成さ
 れた和太鼓音楽集団。形式や慣習にとわかれな
 新しい時代の感性によって「玉鼓」の持つ可能性
 を追求し、太鼓アンサンブルの魅力あふれるスー
 ズを展開している。

演奏活動として、国立劇場の「日本の太鼓」
 公演を始め、各太鼓フェスティバル、全国公立文
 化施設の主催事業、高等学校芸術鑑賞会、文化
 庁の小・中学校巡回事業、イベントの出演のほか、
 東宝映画「のぼうの城」等への映画出演、舞台
 の劇中音楽への参加、「EXILE」全国ア
 ーでの太鼓演奏参加のほか、「サ・コンキエー
 ショウ」「スズ・アンダーグラウンド（ダンス）」
 「劇団ヒストリー」「ミエリカル刀剣乱舞」「ラ
 イオス・タカシバNARUTOーナルトー」等の
 舞台への太鼓演奏や楽曲提供するなど、活動の
 場を拡げている。

海外では、1998年のフランス・アフリカ
 ー（国際文化芸術祭）「FESTIVAL D'AFRIQUE」
 フランス大会開会式」での次期開催国代表として
 の演奏披露、2000年イギリスを中心に「大
 ーロブス（グレート・イアン・ロブス）及び
 パーティ（パーティ）の「PANDA」の「PANDA
 ー」公式行事への参加、2003年「ロンドン」おけ
 る日本文化フェスティバル2003「公式オープニ
 ング」行事としてのモスクワ・サンクトペテルブルク公
 演、2004年カン・カン・カン（カン・カン・カン）キ
 ー（キー・キー・キー）の「2007年東博フェス
 ー（タイ・タイ・タイ）の「2010
 年上海万国日本館フェスティバル」の演奏、2014年
 メキシコ・カン（カン・カン・カン）の「カン・カン・カン」
 内外で活躍の場を駆け、2015年に結成20周年
 記念公演を世田谷パブリックシアターで開催した。

高い演奏技術に裏打ちされた音楽感覚と視覚
 に訴える総合的な構成演出、「玉鼓」の新たな魅
 力を発見出来る舞台芸術を目指している。

1 萬来

青森県のねぶた囃子などで使われている「かつぎ桶太鼓」。日本中に広まった打ちながら自由に動き回れるこのスタイルでオリジナル曲を創りました。

(富田和明/作曲)

5 X

ガーデニング用の鉢と木の板を使用して自分たちで創った楽器で演奏します。軽妙なタッチの楽しい曲となりました。(高田淳/作曲)

2 焰迅

バチの捌きがエンジンのピストンのように加速していきます。「セット太鼓」演奏と呼ばれる、音の組み合わせとスピード感ある現代的な演奏が持ち味です。

(横山亮介/作曲)

6 日本の伝統的な祭りの太鼓打法の紹介コーナー

登山囃子と下山囃子(青森県岩木山)/ 杵父屋台囃子(埼玉県)/ 神着の木遣り太鼓(東京都三宅島)の解説を交えて演奏します。

そして実際に太鼓を体験(発表)してみよう。

9 篠笛独奏～華疾風

繊細な情感を表現する日本の伝統楽器「篠笛」の単独演奏に続き、多人数による組太鼓アンサンブルとうねりを楽しんでもらう「華疾風」という曲を演奏します。演奏しながら太鼓の組み合わせを変化させ、たたみかけるように音を重ねて行きます。大編成で迫力のある、「一気呵成」の音をお楽しみ下さい。

(篠笛独奏：村山二朗、華疾風：加藤拓哉/作曲)

「太鼓について」

日本の太鼓は、古典芸能などの伴奏楽器として演奏されて来ましたが、太鼓だけで演奏される「組太鼓」はまだ誕生して約50年という新しい演奏スタイルです。

なぜ私たちは太鼓に惹かれるのでしょうか。それは太鼓の音がどこか懐かしい気持ちを起こさせるからかも知れません。また、わくわくとする感情も湧き上がってきます。音が心の奥深いところに響いているような気がします。

演奏スタイルも様々な組み合わせが生まれています。横打ちや伏せ打ち、座奏、観客に背を向ける背面打ち、低い姿勢のスタイルや太鼓を足で挟んで力強く打つ、座った姿勢など。それぞれリズムやバチ捌きに密接に結びついていて、機能的で美しい姿です。

日本の多様なリズムやその演奏スタイルを比較しながら、私たちの演奏をお楽しみ下さい。

3 輪

八丈島の太鼓等で有名な、1台の長胴太鼓を両面から打つスタイルの曲です。2名の打者の持ち味を生かした掛け合いが見所です。(露木一博/作曲)

7 碧空

アジアの打楽器を取り入れた曲です。タイのゴングと中国の金属楽器「トーラ」と篠笛と太鼓を組み合わせて、叙情あふれる曲に仕上げました。

(村山二朗/作曲)

4 空透彩

附締太鼓、宮太鼓、桶胴太鼓、チャツパのひとひとつの音を大切にしながら、複雑なリズムを組み合わせた、太鼓の新しい可能性を追い求めた曲です。

(内藤哲郎/作曲)

8 大太鼓

直径1m近い大太鼓を奏打ち、裏打ちの二人で演奏します。深く響く重低音を身体全体で感じて下さい。(加藤拓哉/作曲)

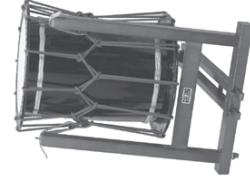
「太鼓の種類」

長胴太鼓
ながどうだいに
みやだいに

宮太鼓とも言います。櫓などの木材を削り抜き両面に皮を張り、鉄を打って仕上げます。太鼓の中で最も力強い音を響かせます。

附締太鼓
つけしめだいに

直径30cm くらいの大鼓で、宮太鼓と同様に櫓などの木材を削り抜いた胴に、鉄の輪で張った皮を太いロープやボルトで強く締め上げたものです。とても中高い音が出ます。

桶胴太鼓
おけどうだいに
かね

風呂桶などのように、杉やヒノキなどの板を張り合わせた寄木で胴を作り、鉄の輪で張った皮を細いロープで両側から締めていきます。軽いので肩で担げ、音の高低が調整できます。

鉦・チャツパ
かね

太鼓ではありませんが、祭り囃子などで太鼓と一緒に使われる金属製の打楽器です。太鼓に負けない高い音が出るので、リズムのスピードをリードします。

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	B26	分野	伝統芸能	種目	邦楽	ブロック	B	区分	A区分
公演団体名	東京打撃団(和太鼓)				制作団体名	有限会社 アートウィル			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談
控室について	必要数 *	1室	条件	体育館に近く、カーテンのある部屋が希望です。				可
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			2tトラック	1台	バン	2台	不可
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細							/
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			2tトラック				
	搬入車両の横づけの要否 *			要				可
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			10m以内				可
	搬入経路の最低条件			・出来る限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				可
	理由			・大きくて重い太鼓群を搬入するため。				/
	設置階の制限 *			エレベーターの設置等があれば2階以上も可				
	搬入間口について 単位:メートル		幅	1m以上が望ましい		高さ	2m位	
WSIについて	参加可能人数		120名(1学年)程度まで。					可
	学年の指定の有無 *	なし	指定学年 *				可	
	所要時間の目安 単位:分	90分程度					可	
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間			※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。				/
	鑑賞可能人数			850名程度まで。会場(体育館)の広さによる。				
	舞台設置場所 *			ステージ上・フロアの両方				可
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	10m程度	奥行	8m程度	高さ	3m以上	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要			不可
		舞台袖スペースの条件 *			袖に荷物が少ない状態(要・スペース)			不可
		緞帳 *	不要		バトン *	不要		—
	遮光(暗幕等)の要否 *			要	理由	太陽がまぶしい時のみ遮光		可
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			可
		ピアノの事前調律 *		不要			—	
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			可	
	公演に必要な電源容量				※主幹電源の必要容量			—
	その他特記事項							

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1m以上が望ましい	高さ	2m位
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

